



ニュースレター あすか

2008
8月号

通算 185号

2008年8月1日



通所リハビリテーション

すてっぷが始められました!

2008年7月に高橋内科小児科の新館5Fに通所リハビリテーション「すてっぷ」を開設しました。もっと積極的にリハビリに取り組みたい方、脳卒中後の回復期のリハビリ、特定高齢者の方々のためのメニューをそろえています。一人一人の状態に合わせた個別の訓練に力を入れています。パワリハマシーン、平行棒、ストレッチポール、サウンドフープなどを活用して、筋力トレーニング、有酸素トレーニング、バランストレーニングなどを行います。「すてっぷ」で今まで以上にリハビリに取り組んでみたいと思われる方は是非ご参加ください。

← ステップの様子は次ページにも掲載しています

7月の交流会は

あすか療養センターの見学会を行います

日時 平成20年7月19日(土) 午後1時から

事業所の名称が8月から変わります!

8ページをご覧ください

“ニュースレターあすか”は当法人のホームページ上でも
見ることができます

<http://www.asuka-net.or.jp>

発行元：医療法人あすか

(編集：浜本 正美)

住所：〒731-0103

広島市安佐南区緑井2丁目12-25

TEL:082-879-3143

FAX:082-879-3190

【目次】

【ページ】

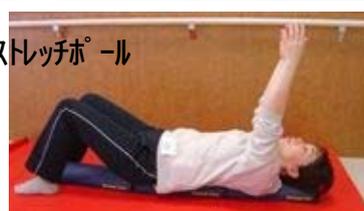
1. 通所リハビリテーション すてっぷ……………2
2. 第8回 あすか研修会……………3
3. おもしろきかな我が人生
～山田 光江さん～……………3
4. あすか事業所だより……………4
5. アートの世界……………5
6. ショートステイみどりいでユニットケア……………6
7. あすか8月のロードショー……………7
8. 若竹句会 6月作品抄……………7
9. ホームページの紹介……………8

【通所リハビリテーションすてっぷの様子】



パワーリハビリ

6種類のマシンを使い、軽い負荷で正しいフォームと一定のリズムで各部の筋肉を動かします。



ストレッチボール



サウンドフープ ストレッチボール

癒し
癒し



平成二十年 第八回

医療法人あすか研修会を

行いました

テーマ
あなたが主役
私も主役

今年も恒例のあすか研修会を6月15日(日)西区民文化センター大会議室で行いました。当日の出勤者を除く、約百名が参加し、1年間取り組んだことの発表やこれから取り組もうとしていることの学習を行いました。今年のテーマは「あなたが主役、私も主役」にしました。

これはアメリカの大統領候補のオバマ氏が演説の中でいわれた話題になった「YES WE CAN」からヒントを得たものです。みんなが主役で頑張れば出来ないと思われなくても出来るという意味です。

8月1日オープンにあすか療養センターでのユニットケア、また、あすかの介護事業所全体で取り組むセンター方式の「本人本位のケア」を実践していくための学習をしました。あすかの目指すより良いケアの理解を深めることが出来ました。プログラムや抄録の作成、発表のためのパワーポイントの作成、そのために各々が業務を振り返ったり、研究の結果をまとめて当日に臨みました。どの発表にも会場から活発な質問がでて、発表した人もしなかつた人も参加できた「みんなが主役」の研修会を行うことができました。



準備から企画、進行まで教育委員全員が力を合わせ、みのり多い研修会ができたことをうれしく思っています。

教育委員長 三原千春



【事業所報告】

平成19年度の品質目標の結果と平成20年度の品質目標の取り組み

【報告・研究発表】

通所リハビリテーション すてっぷ

ストレッチボール

回想法

園芸療法

玩具療法の効果と課題について

【委員会報告】

安全委員会

身体拘束廃止チーム

褥瘡対策チーム

車両事故防止チーム

感染対策委員会

〇委員会 改善活動

文書管理委員会

教育委員会

栄養管理委員会

広報委員会

【あすか療養センターの内容と施設の概要】

【ユニットケアについて】

【センター方式を活用して、利用者本位のケア】

【「SOUND」理解度テストの解説】

【防災について】

【食中毒予防のポイント】

【倫理・プライバシー保護の取り組み】



「私の生涯は、
洋裁ひと筋
です。」

大正4年11月14日(92歳)

お住まい...安佐南区大町西

好物...刺身・ちらし寿司

趣味...絵画

洋裁人生の始まり

私は呉市で、7人兄弟の4番目として生まれました。昭和3年4月に呉市立高等女学校に入学。洋服を着られることがとても嬉しかったです。当時洋服を着る人は60人中7、8人しかおられませんでしたので。女学校入学式の際に、私が入学生を代表して挨拶することになりました。ドキドキしながら上級生の前で挨拶をし、胸いっぱい思いだつたことを今でも憶えています。それから4年間友達もたくさんできて楽しかったです。卒業後母は、「和裁を習いなさい」と言いましたが、私はどうしても洋裁を習いたかったので、母に一生懸命頼みました。やっと母の許しを得て、呉の婦人服部の洋裁部に入門して5年間勉強し、昭和12年に広島県認定の資格を取得しました。そして呉の洋裁女学校設立と同時に、洋裁教師となりました。私の洋裁人生の始まりです。当時は和服を着て通う生徒ばかりでしたが、夏頃には自分で縫った洋服を着てくるようになり、その嬉しそうな顔を見るのが楽しみになりました。私も新米教師なので、共に勉強!といった教師生活でした。

洋裁ひと筋

昭和15年に結婚し、翌年長男を出産しました。半年後、長男がジフテリアにかかり、発病から一週間であっけなく亡くなりました。主人が長男の亡骸を抱いて、涙を流していたのが忘れられません。あれ

から何十年も経ちますが、今も思い出すと涙が止まりません。主人は海軍に勤めており、徳山の島へ転勤しました。そこは漁港もあり、生きのいい魚をたくさん食べました。物資のない時代に野菜も魚も豊富に手に入り、この頃は本当にありがたかったです。そして長女が誕生した時は、とても嬉しかったです。やがて主人は、横須賀に出動命令が出て、昭和19年小笠原諸島にて戦死しました。終戦後は、母の所へ身を寄せ、洋裁の技術を生かして進駐軍の洋裁部に勤めながら長女を育てました。娘の洋服や母や妹の服など、家中の服は私が作り喜ばれました。長女は晴れ着を着せると本当に可愛らしく、成長が楽しみでした。

ハワイへ旅行!

私は年齢を重ねるにつれ歩行困難となり、孫の誕生と同時に娘と同居するようになりました。娘は38年間教職を勤めて退職し、今まで本当によくしてくれました。「第2の人生を楽しんで」と、まやるちょーくは娘があちこち回って選んでくれた所です。まやるちょーくでは入浴やおいしい食事、大好きな絵画教室と、それまでの生活では考えられない程の楽しい時間を

過ごしています。皆様によくしていただき、今の私の生きがいです。足は不自由になりましたが、娘や孫が沖縄やハウステンボスなどいろいろなお所へ連れて行ってくれ、先日はとうとうハワイへも行きました。92歳で海外へ行くなんてね(笑)。ハワイは海がきれいで料理も美味しく、何より家族みんなで旅行できたことがいい思い出です。本当に今が一番幸せ。娘や孫たちにはいつも支えてもらって、この感謝の気持ちは言葉では言い尽くせません。

最初は過去を語ることをためらっておられた山田さんですが、次第に娘さんやお孫さんへの感謝の気持ちを載せたい!と、たくさんお話を聞かせてくださいました。ハワイ旅行へ行かれたのは、私たちもビックリ!歳を重ねるごとに、生き生きされているようですね。

まやるちょーく 富永さゆり



▶ 45歳頃、金毘羅祭りにて

ショート
ついでの家

6/18

わらび餅作り

「梅雨の蒸し暑さを吹き飛ばそう!!」というので、6月は涼しげなわらびもちを作りました。水で溶かしたわらびもちの粉は、火にかけて混ぜていくとだんだん粘りが出て、どんどん重くなってきます。そのため、皆さん交代でかき混ぜて、周りからは「がんばれ、がんばれ!!」と声援も飛び交っていました。努力の甲斐あって、もっちりとしたおいしいわらびもちが出来あがりまりました。

おいしそうに
出来上がってるよ!



もっちりー

看板作り



そしてもうひとつ、フロアごとに各事業所名の看板を作りました。ご利用者様にはガラスのタイルで飾り付けをしていただきました。皆様とても几帳面にタイルを並べていかれ、立派な看板が完成しました。ご利用者様も出来映えに満足のようでした。

しゅりあちよーく
野ばら

6/24

のど自慢大会

のど自慢大会の日のために猛練習を重ね、練習の成果を存分に発揮されたご利用者様。見ているご利用者様からも大きな拍手と歓声が飛び交いました。各グループの発表では、おそろいの衣装を着けたり、歌に合わせた小物を用意するなどの工夫もあり、ユーモア溢れる時間を過ごす事が出来ました。最優秀賞を獲得されたご利用者様は、「ワシなんかがもらっているじゃないやろつか・・・」と照れくさそうにされていました。賞状とメダルを持ち、自信に満ちた表情をされていました。最後には「次は来年じゃねー!」また歌いたいわあ!」などの嬉しい声をいただき、笑顔いっぱいイベントとなりました。



野ばらの皆さんはおそろいの緑の帽子をかぶって「瀬戸の花嫁」を熱唱されました



「淡海節」を唄われて最優秀賞を受賞された岩原さん

まやるちよーく

6/28

おもいで
コンサート



歌に感激したわ!!とおっしゃる船越様

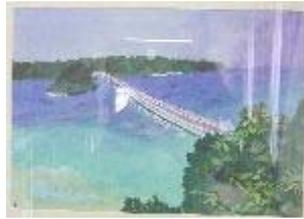
毎年恒例の「おもいでコンサート」今年も音楽講師・杉丸先生、高垣慶子様(広島文化女子短期大学非常勤講師)、抹香美紀様(コーラス・ミュージカル指導)によるトリオコンサートが行われました。唱歌・オペラ・民謡など全9曲、爽やかな、力強い歌声が会場全体に響き渡りました。インドネシア民謡では、職員が農婦になり畑を耕しながら歌ったり・・・笑いあり涙ありのとても楽しいひと時でした。



ソプラノ：高垣 慶子様(左)
ピアノ：杉丸先生
メゾソプラノ：抹香 美紀様(右)

小鷲 シズコさん (87歳) まやるちょーく

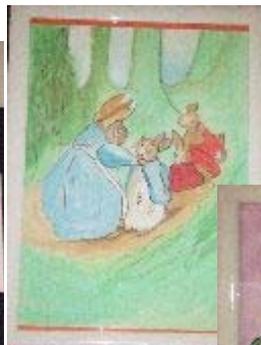
「絵を描くことは昔から好きでしたが、長いこと描いてなかったんですよ」まやるちょーくに参加されるようになって、再び絵を描くことに夢中になられたそうです。絵画の他にも、書道・タイルモザイクなど頑張っておられます。



波の上に月がある、この幻想的な絵がお気に入り！

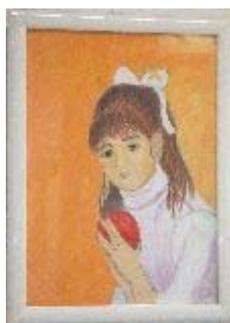
福富 真佐子さん (80歳) しゅりあちょーく

「しゅりあに来てから絵画を始めて、花を描くのが好きかな。中心となる色を出すのが難しいのよね。重ねて重ねて色を出していくのよ。大変だけど、今では気晴らしにもなっているし、これからも楽しんでいきたいわね。」いつも、すごく絵に集中されて、細部まで描き込まれます。花の作品からは、福富様の愛情が優しく、溢れ出しています。



綿谷 カツエ様 (90歳) しゅりあちょーく

「絵は小さい時から好きで描いていたのよ。教えてもらってはいなかったけど、おじが絵描きだったのよ。絵を描くことが自然と趣味になって、私にとって絵画は楽しみの一つね。」絵の具がしっかりのって、画面がとても力強く、鮮やかです。描かれた人物は何とも味わい深い表情で心が和みます。



ショートステイ
みどりいでの

ユニットケア



5月、6月号とユニットケアについて連載してきました。

ショートステイではユニットケアについての伝達研修を行い、個別ケア＝ご利用者様に寄り添うケアを学びました。

ユニットケアの理念である「介護が必要になってもごく普通の暮らしを営むこと」をショートステイでのサービス（食事・排泄・入浴）におきかえてみました。ご利用者様の気持ちになり自分の望む情景を思い浮かべ、どんな事をしたいかというテーマでスタッフ全員にアンケートをとった結果、個別ケアを重視した意見が多くみられました。

現在、ユニットケアの利点を取り入れようと個別にアセスメントシートの記入を終え、個人への目標を掲げ具体的な支援内容に取り組んでいます。

又、食事・排泄・入浴についてもスタッフが3班に分かれ個々にあった対応ができているか見直しをしています。

- 食事・・・1日の栄養量をチェックしています
- 排泄・・・排泄パターンを再確認しています
- 入浴・・・適切な介助用具の見直しをしています



ご利用者様の気持ちを受け止め共感し、ご利用者様の希望に添えるサービスを提供していきたいと思えます。

あすか 8月のロードショー 【マリと子犬の物語】



あらすじ

“新潟県中越地震”の実話を基に描かれベストセラーとなった絵本、「山古志村のマリと三匹の子犬」を映画化した感動作。大地震で無人になった村に取り残されながらも、必死でわが子を守り抜く母犬の強さと優しさを圧倒的な力強さでみせる。健気に生きる犬と人間の魂の交流が生んだ、真実の家族と奇跡の物語が観る者の胸を震わせる。

監督：猪股隆一
出演：船越英一郎
松本明子
広田亮平

この映画は ショートステイで8/17日(日)
まやるちょーくで8/18(月)・19(火)
しゅりあちょーくで8/21(木)・22(金) に上映します。

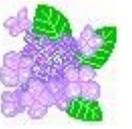
各事業所のシアター開催曜日は下記の通りです。

しゅりあちょーく	まやるちょーく	ショートステイ
毎週月・木・金曜日	毎週月・火・金・土曜日	毎週日曜日

各事業所では上映する映画についてのアンケートを実施中です。
皆様のご希望により新しい映画もどんどん上映していきます。

若竹句会六月作品抄

信廣高陽 選 (平成二十年)



新緑や クレオン同じ 色が減り

伊木 幹枝

〔寸評〕緑滴る新緑写生大会でしょうか。「新緑や クレオン緑 ばかり塗る」では平凡なので、棒状のクレオンが、然も同じ色ばかりが減っていくという否定形に目をつけただけは、さすが。

風と来て 風がつれ去る 夏うぐいす

伊木 幹枝

〔寸評〕夏になると声に生気が失われるといいつて、夏うぐいすのことを老鸞(おいうぐいす)とも言っていますが、声はやはり流暢で乱れたりすることはないそうです。この句、「風と」風が「の風の反復(リフレイン)」を繰り返すことにより、作者の思いを印象つけることに成功しています。

ぼつたんや 一輪だけで 夜の主

河野 一枝

〔寸評〕五月初めの頃、芳香のある径十数センチほどの大輪の花を開きます。紅・淡紅・紅紫・白・黄・絞りなどの色は豪華で、花の姿の豊麗なことは花王の名にそむかず、観賞用として広く庭園に栽培されています。上五の「ぼつたんや」、中七の「一輪」だけで、「は、牡丹の特性を掴んだ一句です。

ぼつぼつと 岩のすき間に 蛇苳

河野 一枝



〔寸評〕夏になると緑色の大きな花托をもった紅い小粒の実をつけます。その名から子供たちは気味悪がったり、有毒だと思いついて入っているが、毒は全くありません。この句「ぼつぼつ」の擬音(擬声語・擬態語)の使い方がうまい。

山々も 若葉一面 空は晴

常広 信枝

〔寸評〕木々の種類によつて、その緑の美しさを異にするが、初夏の若葉はすべてみずみずしい。連山の若葉に、一点の曇もない晴天ときは、最高の取り合わせです。

豆飯が 出来たと合図 仏前に

常広 信枝

〔寸評〕浄土真宗では、「ご飯を炊いた時お仏飯として、まずは仏前に」という習慣があります。豆飯のお仏飯は、いつもとちがつて合図で皆でお参りされるようです。

庭の木々 緑いつぱい さわやかに

西 富枝

〔寸評〕新緑は、文字の眺めから、また語感の上からもさわやかな景色を連想させます。初夏を謳歌するさわやかな一句。

外にも目を やれば満目 緑なり

大北 政子

〔寸評〕満目は見渡す限り。緑は初夏の目覚めるような若葉の緑をいいます。家中に飽きて、ふと目を戸外に向ける。と、そこには見渡す限りの新緑が広がる。さわやかな一句でありますように。

母の日や 子供より来る お洋服

大北 政子

〔寸評〕五月第二の日曜日。心のこもった贈り物がお洋服とは、豪華版。

無駄花の 無き人生を 茄子の花

中谷 明子

〔寸評〕茄子の花には無駄がなく、必ず結実します。あやかりたい願いは、よく解ります。

新緑や もくもく湧くが 如き山

中谷 明子

〔寸評〕濃淡さまざまの枝葉が重なり合つて生い出た新緑の山。「もくもく湧くが如き山」と力強く表現しているのが、この句のお手柄。

色も香も 食欲そそる 豆の飯

栗根 年雄

〔寸評〕グリーンピース、つまりむき豌豆を炊き込んだ飯。白い米と豌豆の緑との対象の美しさ、初夏らしい季節感のある日本的な炊き込み飯です。

参考 好き嫌ひ なくて豆飯 豆腐汁 高浜虚子

こがね咲く 胡瓜の花の 刺身皿

栗根 年雄

〔寸評〕こがね咲くは、黄色の美しい花を黄金にたとえたりしている言葉です。「胡瓜の花」が初夏の季語。品のよろしい、垢抜けした佳句。

選者 吟

濁りなき 夜気存分に 初蛩

信廣 高陽



ホームページの紹介



あすかのホームページを
ご紹介しています。
第14回目は手芸です!

インストラクターの紹介

清水 彰子

学生の頃から手作りの小物を作ることが好きで、結婚をして主婦になり空いた時間に趣味で子どもの洋服や小物、刺繍やパッチワークなどしておりました。今は手芸の担当になり久しぶりではありますが、何を作っていこうかご利用者様と相談しながら行っているところです。今後も、縫い物をしながら小さい頃の話や身近な話題など話を楽しみながら、針を進めていきたいです。



清水 彰子

あすかでの手芸の目的

針仕事はかつて嫁入り条件の一つといわれていました。皆様、針を使う作業には慣れておられ自然と取り組んでおられます。手先を使った作業でリハビリ効果もあります。年間通じて花布巾を縫っていましたが、線だけでなく図案模様も取り入れて、額に入れると素敵な絵画となる位いろいろなステッチを使った個性あふれる布巾が出来上がっています。作業される方も「えーもう終わる時間!!」と寸時をおしまれています。



今後の展開

難しい物でなく、身近に使用出来るものを中心にのれん・布巾・バック等を考えています。

3S

Specialist (専門家)

職員は、医療、看護、介護の専門家 (Specialist) としての誇りを持ち、実力を高めていくよう努力を続けます。

Sympathy (共感)

職員は、患者様と利用者様の人生全体を支えるためにその思いを共感し (Sympathy) 必要サービスを継続的に提供します。

Safety (安全)

職員は、患者様と利用者様の健康と安全 (Safety) に対して細心の注意を払います。

~ 医療法人あすかの理念 ~

当法人は ISO9001 の認証施設です



高齢者の在宅療養を支援します

緑井3丁目20・1・103
あすか居宅介護支援事業所
082・830・5177
あすか福祉用具貸与事業所
あすか病児保育室

緑井2丁目12・25

高橋内科小児科医院
あすか通所介護事業所 まやるちよーく
↓ デイサービスセンター まやるちよーく
あすか通所介護事業所 かるやんちよーく
↓ デイサービスセンター かるやんちよーく
通所リハビリテーション すてつぷ
あすか短期入所生活介護事業所
↓ ショートステイ みどりい
あすか小規模多機能型居宅介護事業所 つどいの家
↓ 小規模多機能型居宅介護事業所 つどいの家

毘沙門台東1丁目24・16

あすか通所介護事業所 しゅりあちよーく
↓ デイサービスセンター しゅりあちよーく
あすか通所介護事業所 野ばら
↓ デイサービスセンター 野ばら

あすか療養センター 緑井3丁目40・30

毘沙門クリニック (8月1日から)
ショートステイ いわや (8月1日から)
デイサービスセンター 野の花(準備中)

今月は編集後記のスペースがなくなりました